

令和8年度

松川発電所取水施設維持修繕業務委託

特記仕様書 2

(当初)

岩手県企業局

施設総合管理所

## (業務目的)

第1条 本業務は、松川取水堰堤の法面の維持管理を目的に除草を実施するものである。

## (業務内容及び作業範囲)

第2条 本業務の業務内容は、次のとおりである。

### (1) 委託概要

除草	9,700m <sup>2</sup>
集草	9,700m <sup>2</sup>

### (2) 実施要領

#### ① 除草業務

- ・ 作業実施にあたっては事前に作業範囲を確認し、その旨を監督職員に報告することとする。
- ・ 除草は原則として機械（肩掛け式）で行うものとし、除草後の集積及び処分は行わないものとする。
- ・ 刈取り高は、おおよそ 10cm とする。ただし、現地盤の不陸等によりこれに寄り難い場合は、監督職員と協議すること。
- ・ 作業範囲の除草は 1 回刈りを基本とし、実施時期については監督職員との協議により決定することとする。
- ・ 本業務で使用する器具（機械等）は、受注者で準備することとする。
- ・ 作業中に除草した草等が側溝内に落下した場合は、速やかに除去すること。
- ・ 集積後の草等について、場外へ搬出が可能なものについては別途協議の上運搬・処分を行うこととする。

## (安全管理)

第3条 受注者は、労働安全衛生法を遵守して、安全管理に努めること。

- 2 作業時は安全保護帽のほかにも業務に必要な保安用具等を使用し、事故の防止に努めること。また熊及び蜂等による事故も想定されることから、十分に対策を講じること。
- 3 刈払作業は作業員から 5 m 以内を危険区域とし、この区域内に他の作業員が立ち入らないよう注意すること。
- 4 法面からの転落しないよう注意すること。
- 5 作業を開始する際には、気象状況等に留意し事故を未然に防止すること。

## (業務の報告)

第4条 受注者は、第3条に定めた業務を完了した場合は、管理図、数量調書、写真を整理して業務成果とし、監督職員へ報告することとする。

- 2 業務成果写真は、作業前、作業中、作業後をそれぞれ撮影すること。

**(業務の確認)**

第5条 監督職員は、第4条による受注者からの業務成果報告により業務の完了を確認することとする。

**(業務の変更)**

第6条 受注者は、業務実施前の現地調査によって数量の過不足を確認することとし、数量の差異を確認した場合には、数量計算書や写真等の資料を添えて速やかに監督職員に報告すること。

2 監督職員は、前項により受注者から報告があった場合は数量の確認を行い、必要と認められる場合は数量変更を行うものとする。

**(その他)**

第7条 除草箇所隣接する土地は国有林及び民有林であるため、立ち入る必要がある場合は発注者が土地所有者から事前に承諾を得る。そのため、受注者は事前に作業経路を監督職員に報告することとする。

また、隣接地の土地の形状変更、立木の伐採、林内での火気の取扱い等は一切行わないこと。

2 その他、業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、速やかに監督職員へ報告、協議すること。